6 横断観測

横断観測をおこないます。
横断観測で対応している測量機は“レベル”と“TS”です。
レベルは“電子レベル”と“自動レベル”が使用可能です。

6-1 器械と接続する

FIELD-POCKETと、観測で使用する器械（レベル）を接続します。
器械は電源を入れ、接続可能な状態にしておいてください。

1. ホーム画面の［縦横断］をタップします。
2. 縦横断画面の右上で［レベル］が選択されていることを確認します。
（「TS」と接続するときは［レベル］をタップして切り替えます。）
3. ［機器］の［接続］をタップします。
4. ［観測値入力方法］や［メーカー］を設定します。
5. ［接続］をタップします。

以降の手順は

［電子野帳］の［接続］と同様です。
詳しくは「電子野帳」の「器械と接続する」を参照してください。

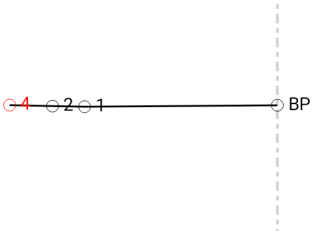
※ウェービング観測に対応しています

対応機種：TOPCON DL-500、SOKKIA SDL30 / SDL50

ウェービング観測に対応しているメーカーに設定している場合は［観測］ボタンの横に［W］チェックマークが表示されます。

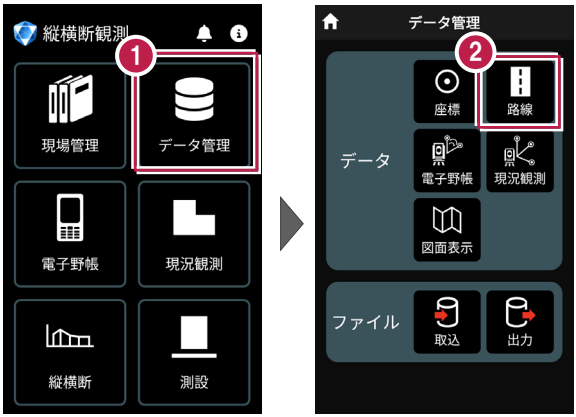
6-2 左断面（線形あり）の観測をおこなう

左断面の観測（線形あり）をおこないます。
ここでは、断面BPの左断面を電子レベルで入力する例で説明します。



■データ管理を起動します

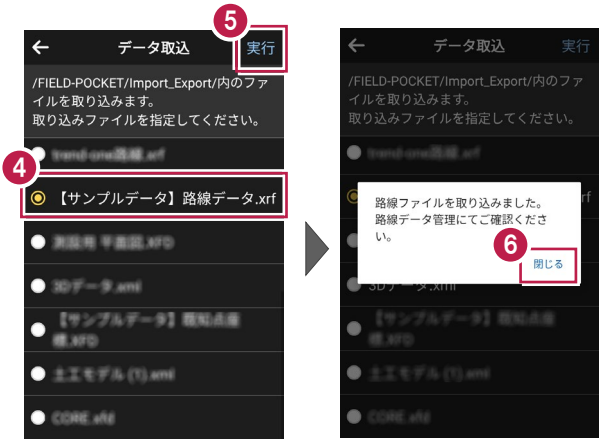
1. ホーム画面の［データ管理］をタップします。
2. データ管理画面の［データ］の［路線］をタップします。



■路線データを取り込みます

1. 路線データ管理画面の［取込］をタップします。
2. 取込元を選択します。ここでは［指定フォルダー］をタップします。
3. ［次へ］をタップします。

4. 取り込む路線データを選択します。
5. ［実行］をタップします。
6. メッセージを確認して［閉じる］をタップします。

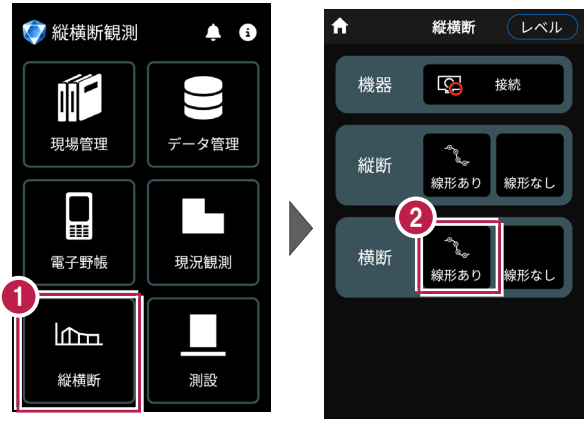


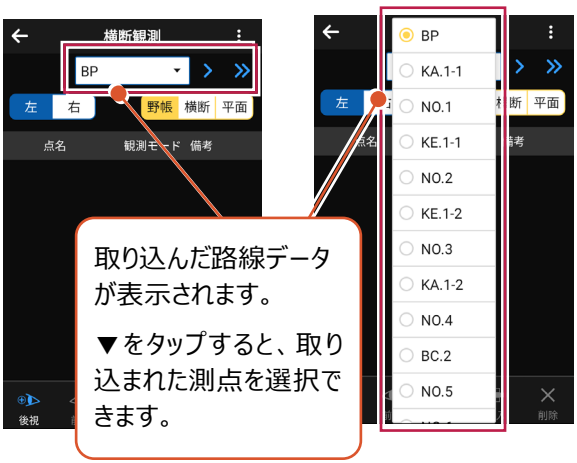
7. 路線データ管理画面の［←］をタップします。

■横断（線形あり）を起動します

1. ホーム画面の［縦横断］をタップします。

2. 縦横断画面の［横断］の［線形あり］をタップします。

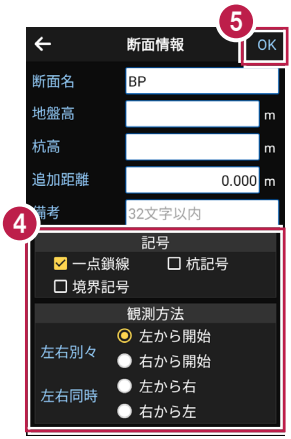




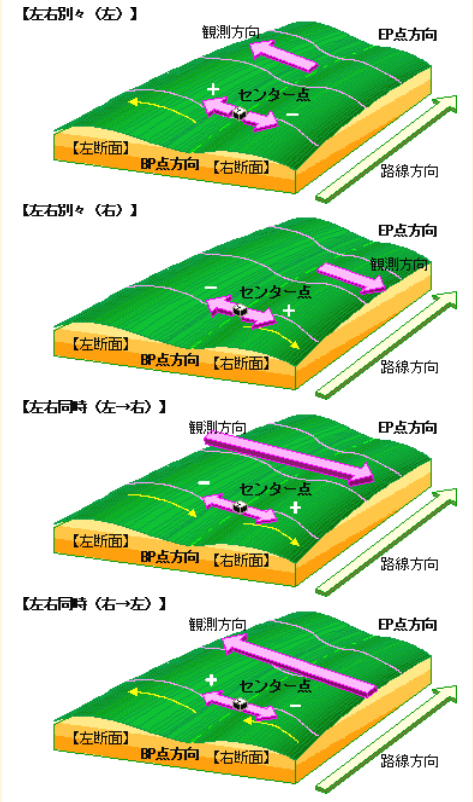
■断面情報・観測方法を設定します

1. 横断観測画面の［メニュー］をタップします。
2. ［断面］をタップします。
3. ［断面情報］をタップします。

4. 記号、観測方法（ここでは「左右別々左から開始」）を選択します。
5. ［OK］をタップします。



観測方法について


【左右別々（左）】
観測方向
EP点方向
センター点
【左断面】
BP点方向
【右断面】
路線方向
【左右別々（右）】
EP点方向
観測方向
センター点
【左断面】
BP点方向
【右断面】
路線方向
【左右同時（左→右）】
観測方向
EP点方向
センター点
【左断面】
BP点方向
【右断面】
路線方向
【左右同時（右→左）】
観測方向
EP点方向
センター点
【左断面】
BP点方向
【右断面】
路線方向

■左断面の後視を入力します

1. 横断観測画面で［後視］をタップします。
2. データ入力画面で［観測］をタップします。
3. 観測結果が表示されます。
4. ［保存］をタップします。

5. メッセージを確認して［閉じる］をタップします。

■ 左断面の「1」を入力します

1. 横断観測画面で［前視］をタップします。
2. データ入力画面で点名に「1」を入力します。
3. ［観測］をタップします。
4. 観測結果が表示されます。
5. 距離を入力します。
6. 断面種類・図化モードの右の［∨］をタップします。
7. 断面種類、図化モードを選択します。
8. ［次へ］をタップします。

断面種類について

断面種類で「主断面」「副断面1」「副断面2」「副断面3」を切り替えます。
１つの主断面のデータに、３つの副断面のデータを入力することができます。
主断面は主断面どうし、副断面１～３はそれぞれの副断面どうしで結線されます。

■左断面の「2」を入力します

1. データ入力画面で点名に「2」を入力します。
2. ［観測］をタップします。
3. 観測結果が表示されます。
4. 距離を入力します。
5. ［次へ］をタップします。

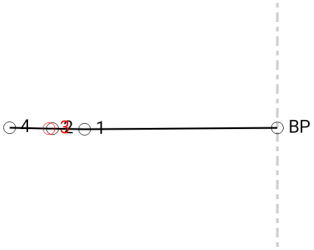
■左断面の「4」を入力します

1. データ入力画面で点名に「4」を入力します。
2. ［観測］をタップします。
3. 観測結果が表示されます。
4. 距離を入力します。
5. ［次へ］をタップします。

6-3 ポール観測をおこなう

ポール観測をおこないます。

ここでは、「2」と「4」の間に「3」を挿入する例で説明します。

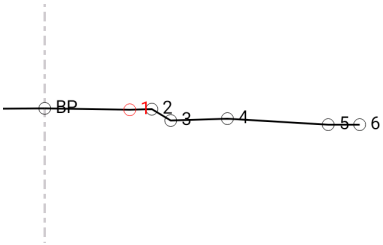


1. 「4」を選択します。
2. ［挿入］をタップします。
3. 観測モードで「ポール」を選択します。
4. 点名、距離、比高を入力します。
5. ［保存］をタップします。

6-4 右断面（線形あり）の観測をおこなう

右断面の観測（線形なし）をおこないます。

ここでは、断面BPの右断面を電子レベルで入力する例で説明します。



■右断面の後視を入力します

1. 横断観測画面で［右］をタップします。
2. 確認のメッセージが表示されます。
   ここでは、［はい］をタップします。

■右断面の「1」を入力します

1. 横断観測画面で［前視］をタップします。
2. データ入力画面で点名に「1」を入力します。
3. ［観測］をタップします。
4. 観測結果が表示されます。
5. 距離を入力します。
6. ［次へ］をタップします。

■右断面の「2」を入力します

1. データ入力画面で点名に「2」を入力します。
2. ［観測］をタップします。
3. 観測結果が表示されます。
4. 距離を入力します。
5. ［次へ］をタップします。

■右断面の「3」を入力します

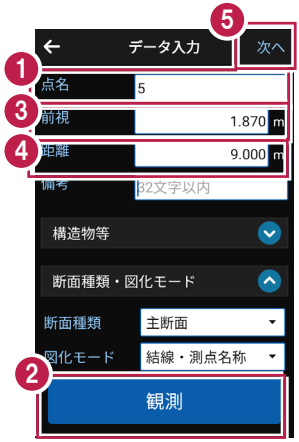
1. データ入力画面で点名に「3」を入力します。
2. ［観測］をタップします。
3. 観測結果が表示されます。
4. 距離を入力します。
5. ［次へ］をタップします。

■右断面の「4」を入力します

1. データ入力画面で点名に「4」を入力します。
2. ［観測］をタップします。
3. 観測結果が表示されます。
4. 距離を入力します。
5. ［次へ］をタップします。

■右断面の「5」を入力します

1. データ入力画面で点名に「5」を入力します。
2. ［観測］をタップします。
3. 観測結果が表示されます。
4. 距離を入力します。
5. ［次へ］をタップします。



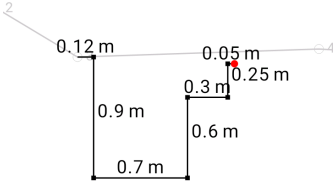
■右断面の「6」を入力します

1. データ入力画面で点名に「6」を入力します。
2. ［観測］をタップします。
3. 観測結果が表示されます。
4. 距離を入力します。
5. ［次へ］をタップします。

6-5 ポール連続入力をおこなう

ポール観測をおこないます。

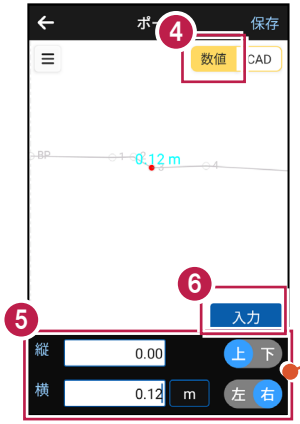
ここでは、「3」と「4」の間にポール連続入力をおこなう例で説明します。



■1 点目を入力します

1. 横断観測画面で「4」をタップします。
2. ［挿入］をタップします。
3. 観測モードで「ポール連続入力」をタップします。

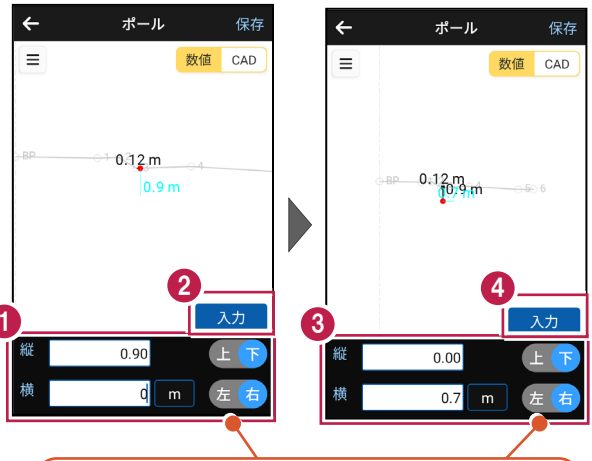
4. ここでは、縦横方向の距離を数値で指定するので、画面右上の［数値］をタップします。
5. 「3」からポール観測1点目への縦、横方向の距離を入力します。
6. ［入力］をタップします。



［上］［下］で［縦］、
［左］［右］で［横］に入力する距離の方向を設定します。

■2 点目、3 点目を入力します

1. 1点目から2点目への縦、横方向の距離を入力します。
2. ［入力］をタップします。
3. 2点目から3点目への縦、横方向の距離を入力します。
4. ［入力］をタップします。



［上］［下］で［縦］、［左］［右］で［横］に入力する距離の方向を設定します。

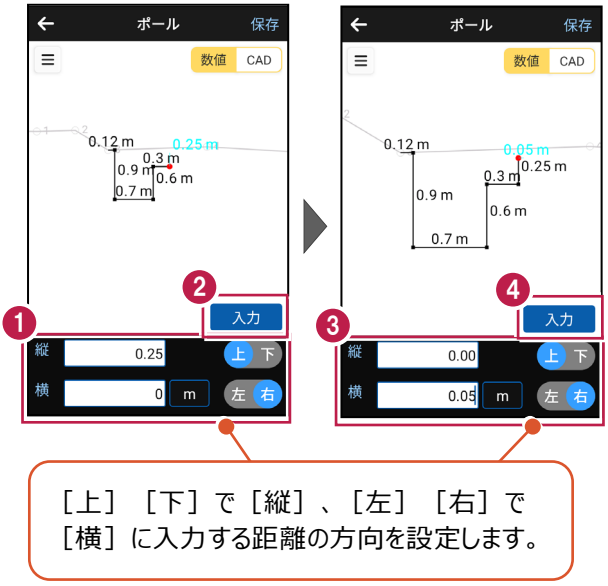
■4 点目、5 点目を入力します

1. 3点目から4点目への縦、横方向の距離を入力します。
2. ［入力］をタップします。
3. 4点目から5点目への縦、横方向の距離を入力します。
4. ［入力］をタップします。

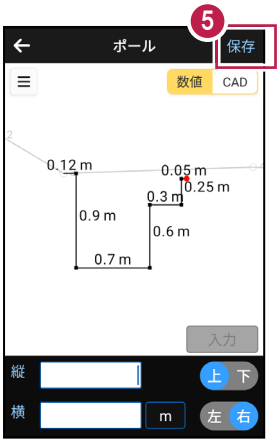
［上］［下］で［縦］、［左］［右］で［横］に入力する距離の方向を設定します。

■6 点目、7 点目を入力します

1. 5点目から6点目への縦、横方向の距離を入力します。
2. ［入力］をタップします。
3. 6点目から7点目への縦、横方向の距離を入力します。
4. ［入力］をタップします。

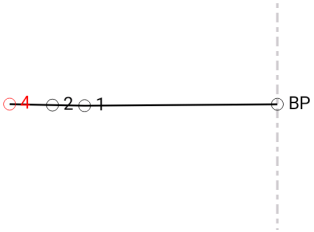


5. 入力を終了したら
［保存］をタップします。



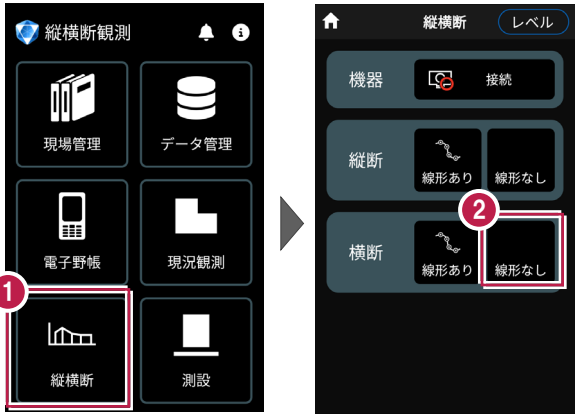
6-6 左断面（線形なし）の観測をおこなう

左断面の観測（線形なし）をおこないます。
ここでは、断面BPの左断面を電子レベルで入力する例で説明します。



■横断（線形なし）を起動します

1. ホーム画面の［縦横断］をタップします。
2. 縦横断画面の［横断］の［線形なし］をタップします。



■ 断面情報・観測方法を設定します

1. 新規断面画面で断面名を入力します。
2. 記号、観測方法（ここでは「左右別々左から開始」）を選択します。
3. ［OK］をタップします。

■ 左断面の後視を入力します

1. 横断観測画面で［後視］をタップします。
2. データ入力画面で［観測］をタップします。
3. 観測結果が表示されます。
4. ［保存］をタップします。

5. メッセージを確認して［閉じる］をタップします。

前記の新規断面画面で地盤高、杭高が入力されている場合は、このメッセージは表示されません。

■左断面の「1」を入力します

1. 横断観測画面で［前視］をタップします。
2. データ入力画面で点名に「1」を入力します。
3. ［観測］をタップします。
4. 観測結果が表示されます。
5. 距離を入力します。
6. 断面種類・図化モードの右の［∨］をタップします。
7. 断面種類、図化モードを選択します。
8. ［次へ］をタップします。

断面種類について

断面種類で「主断面」「副断面1」「副断面2」「副断面3」を切り替えます。
１つの主断面のデータに、３つの副断面のデータを入力することができます。
主断面は主断面どうし、副断面１～３はそれぞれの副断面どうしで結線されます。

■左断面の「2」を入力します

1. データ入力画面で点名に「2」を入力します。
2. ［観測］をタップします。
3. 観測結果が表示されます。
4. 距離を入力します。
5. ［次へ］をタップします。

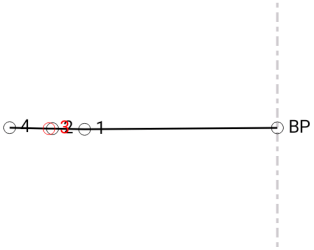
■左断面の「4」を入力します

1. データ入力画面で点名に「4」を入力します。
2. ［観測］をタップします。
3. 観測結果が表示されます。
4. 距離を入力します。
5. ［次へ］をタップします。
6. ［←］をタップして、横断観測画面へ戻ります。

6-7 ポール観測をおこなう

ポール観測をおこないます。

ここでは、「2」と「4」の間に「3」を挿入する例で説明します。

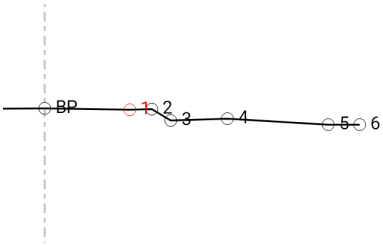


1. 「4」を選択します。
2. ［挿入］をタップします。
3. 観測モードで「ポール」を選択します。
4. 点名、距離、比高を入力します。
5. ［保存］をタップします。

6-8 右断面（線形なし）の観測をおこなう

右断面の観測（線形なし）をおこないます。

ここでは、断面BPの右断面を電子レベルで入力する例で説明します。



■右断面の後視を入力します

1. 横断観測画面で［右］をタップします。
2. 確認のメッセージが表示されます。
   ここでは、［はい］をタップします。

■右断面の「1」を入力します

1. 横断観測画面で［前視］をタップします。
2. データ入力画面で点名に「1」を入力します。
3. ［観測］をタップします。
4. 観測結果が表示されます。
5. 距離を入力します。
6. ［次へ］をタップします。

■右断面の「2」を入力します

1. データ入力画面で点名に「2」を入力します。
2. ［観測］をタップします。
3. 観測結果が表示されます。
4. 距離を入力します。
5. ［次へ］をタップします。

■右断面の「3」を入力します

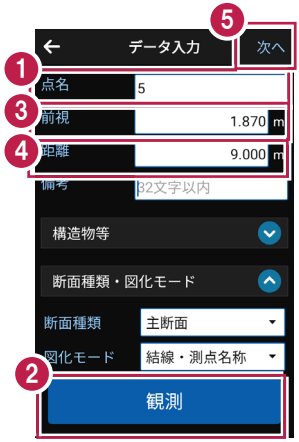
1. データ入力画面で点名に「3」を入力します。
2. ［観測］をタップします。
3. 観測結果が表示されます。
4. 距離を入力します。
5. ［次へ］をタップします。

■右断面の「4」を入力します

1. データ入力画面で点名に「4」を入力します。
2. ［観測］をタップします。
3. 観測結果が表示されます。
4. 距離を入力します。
5. ［次へ］をタップします。

■右断面の「5」を入力します

1. データ入力画面で点名に「5」を入力します。
2. ［観測］をタップします。
3. 観測結果が表示されます。
4. 距離を入力します。
5. ［次へ］をタップします。



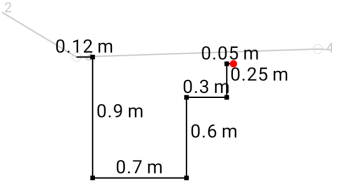
■右断面の「6」を入力します

1. データ入力画面で点名に「6」を入力します。
2. ［観測］をタップします。
3. 観測結果が表示されます。
4. 距離を入力します。
5. ［次へ］をタップします。

6-9 ポール連続入力をおこなう

ポール観測をおこないます。

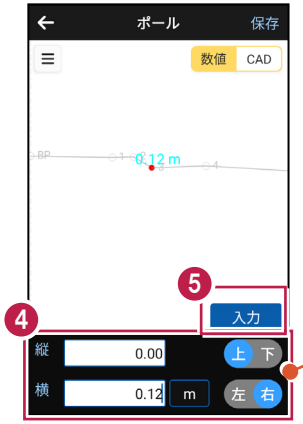
ここでは、「3」と「4」の間にポール連続入力をおこなう例で説明します。



■1 点目を入力します

1. 横断観測画面で「4」をタップします。
2. ［挿入］をタップします。
3. 観測モードで「ポール連続入力」をタップします。

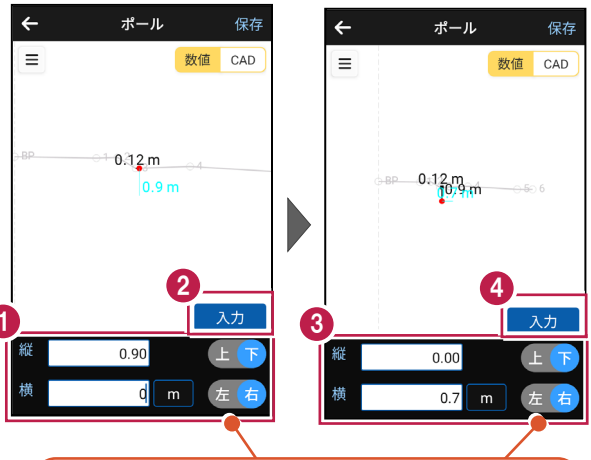
4. ここでは、縦横方向の距離を数値で指定するので、画面右上の［数値］をタップします。
5. 「3」からポール観測1点目への縦、横方向の距離を入力します。
6. ［入力］をタップします。



［上］［下］で［縦］、
［左］［右］で［横］に入力する距離の方向を設定します。

■2 点目、3 点目を入力します

1. 1点目から2点目への縦、横方向の距離を入力します。
2. ［入力］をタップします。
3. 2点目から3点目への縦、横方向の距離を入力します。
4. ［入力］をタップします。



［上］［下］で［縦］、［左］［右］で［横］に入力する距離の方向を設定します。

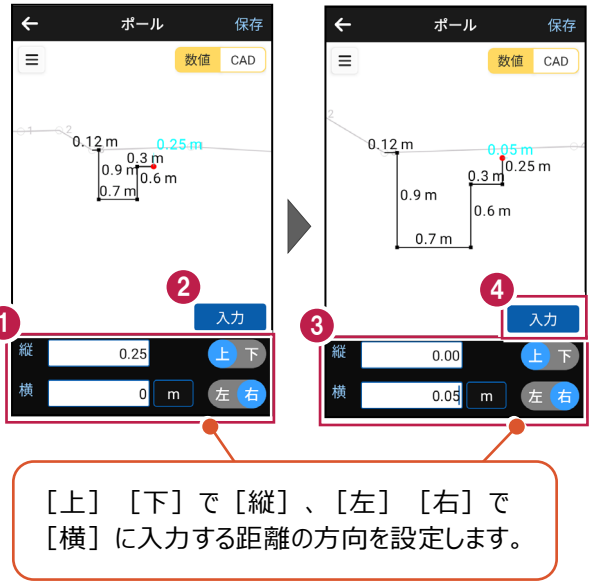
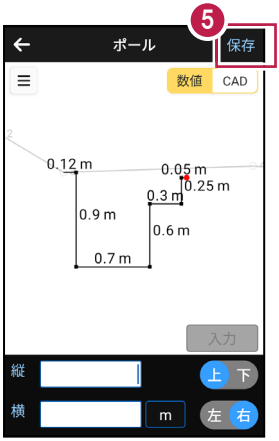
■4 点目、5 点目を入力します

1. 3点目から4点目への縦、横方向の距離を入力します。
2. ［入力］をタップします。
3. 4点目から5点目への縦、横方向の距離を入力します。
4. ［入力］をタップします。

［上］［下］で［縦］、［左］［右］で［横］に入力する距離の方向を設定します。

■6 点目、7 点目を入力します

1. 5点目から6点目への縦、横方向の距離を入力します。
2. ［入力］をタップします。
3. 6点目から7点目への縦、横方向の距離を入力します。
4. ［入力］をタップします。



5. 入力を終了したら
［保存］をタップします。